

昭和大学新聞

学校法人 昭和大学
発行人 小口勝司
電話 (3784) 8000 〒142-8555
東京都品川区旗の台1の5の8
1部50円 毎月1回発行

7月号の内容

- 1面
 - ・学祖祭
 - ・昭和大学学術研究奨励基金研究者一覧
 - ・学業成績優秀賞受賞者一覧
 - ・上條記念館グランドオープン記念公演のお知らせ
- 2面
 - ・上條奨学賞受賞者のコメント
 - ・父兄会総会開催
- 3面
 - ・2018年度 学校法人昭和大学決算の概要
 - ・ふるさと総会を開催
 - ・認定看護管理者教育課程の開講式
- 4面
 - ・特別奨学金採用式
 - ・就任のお知らせ
 - ・昭和大学サポート寄付金寄付者氏名・上條記念館座席プレート申込み状況
 - ・創立90周年記念式典のお知らせ

【問合せ先】

【本紙について：総務課出版係】
03-3784-8059
press@ofc.showa-u.ac.jp

【各種募金・寄付・90周年事業について：企画課】
03-3784-8387

【学事について：学務課・大学院課・入学支援課】
03-3784-8022 (旗の台)
0555-22-4403 (富士吉田)
045-985-6503 (横浜)
03-3784-8026 (入学支援課)

第9回学祖祭開催

第9回学祖祭が6月9日、上條記念館で開催された。学祖祭は本学の創立者である上條秀介博士の遺徳を偲ぶとともに、本学関係者が一堂に会して絆を深めることを目的にしている。平成23年に第1回が開催され、9回目となる今回は上條家親族、法人役員、同窓、職員、および学生など約500名が出席した。

墓前報告

当日の朝、上條家親族および法人役員が東京都府中市にある多磨霊園を訪れ、小口勝司理事長が本学の事業運営が順調であることを上條秀介博士の墓前に報告し、列席者による献花が行われた。



墓前報告する小口勝司理事長

学祖祭

昭和大学管弦楽団の演奏で学祖祭が開式され、小出良平学長のあいさつにあたり、学術研究および教育で業績



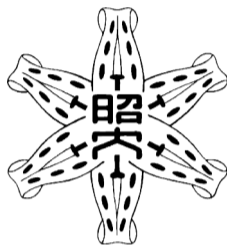
上條奨学賞受賞者と役員

や功績を挙げた人物を表彰する上條奨学賞(2面掲載)、活力ある若手研究者の育成を目的とする学術研究奨励基金研究者表彰、さらに学生の学習意欲を喚起することを目的とする学業成績優秀賞の授与式が執り行われた。その後、小口理事長による「事業報告および中長期事業計画について」の講話、

昭和大学の歴史

校章の由来

昭和大学の校章は「百合」である。その由来は、本学の前身であった昭和医学専門学校が昭和21(1946)年に昭和医科大学へ昇格したことから始まる。昭和医科大学予科の記章制定のために学内公募が行われ、応募作品から選ばれたものがこの清楚で美しい百合の花である。早速、新入生のバツジにデザインされ贈られた。その後、昭和39(1964)年に本学は待望の薬学部を新設し、現在の昭和大学に改称したが、その折に多少の修正を加え、以



令和元年度 学術研究奨励基金研究者および研究課題

本学では学術研究の将来を担う活力ある若手研究者を育成することを目的に、専任教育職員および大学院生の優れた学術研究に対して研究奨励金を給付している。今年度は学術研究諸活動16件、海外留学諸活動2件に決定した。詳細は表のとおり。

学術研究諸活動 16件 (申請件数: 16件)				(単位: 円)	
学部	所属	職名	氏名	給付金	研究課題
医学部	内科学講座	助教	鈴木 泰平	500,000	マウス果状分節性糸球体硬化症モデルにおけるSMTF-7による予防および治療効果の検討
	内科学講座	助教	福田 桂	500,000	ループ腎炎モデルマウスにおけるUstekinumabの治療効果
	内科学講座	助教	飯塚奈都子	500,000	認知機能障害と辺縁系の神経密度:辺縁系障害をきたす筋直性ジストロフィーにおいて
	脳神経内科学部門	助教(医科)	柴田 英貴	500,000	膵粘液性嚢胞腫瘍の悪性度の評価に関する研究
	消化器一般外科学部門	助教(医科)	山崎 達哉	500,000	画像所見、病理所見からみる膵臓切除後、膵性糖尿病発症リスクの解明
	消化器一般外科学部門	助教(医科)	氏家 岳斗	500,000	ESBL産生大腸菌による小児尿路感染症に対する非カルバペネム系抗菌薬の有効性
薬学部	小児科学講座	助教	上條 香織	500,000	小児期発症ネフローゼ候群におけるアディポネクチンの分泌調節機能とその役割の解明
	基礎医療薬学講座	助教	田島 正教	500,000	薬物代謝酵素CYP2J2を介した薬物間相互作用の検討
	病院薬剤学講座	助教	稲垣 彩美	500,000	小児心臓外科手術後における筋弛緩薬投与の現状調査
	病院薬剤学講座	助教(薬科)	古屋 宏幸	500,000	臨床における経鼻胃管及び胃瘻の接続チューブの汚染に関する現状調査と消毒・洗浄方法の検証
	病院薬剤学講座	助教	説間 章俊	500,000	集中治療室入室患者に対する抗菌薬適正使用支援の取り組みに関する検討
	病院薬剤学講座	助教	喜田 昌記	500,000	日本人における軽度から中等度のがん性疼痛に対するトラマドールの代謝酵素の遺伝子多型による臨床効果への影響
保健医療学部	看護学	講師	高田 純子	500,000	過去10年間の膠原病看護実践領域における研究の現状と今後の課題
	理学療法	講師	須山 陽介	500,000	大腿骨近位部骨折患者のリハビリテーションと栄養介入効果の検討
富士吉田教育部	作業療法	講師	渡部 喬之	500,000	脳損傷者に対する眼球運動リハビリテーション
富士吉田教育部	講義	講師	山内 里紗	500,000	急性炎症性疼痛に対する自発運動の鎮痛効果とその機序
海外留学諸活動 2件 (申請件数: 2件)				(単位: 円)	
学部	所属	職名	氏名	給付金	研究課題
医学部	外科学講座	助教	関根 隆一	1,000,000	カリクレインは精巣、卵巣、乳房などのホルモン依存性の臓器をはじめとして全身の様々な組織に認められ、種々の固形癌のバイオマーカーとなり得ると報告されているが、そのメカニズムは明らかにされていない。今回、卵巣癌においてカリクレインの遺伝子レベルでの解析を行うことにより、生物学的なメカニズムやバイオマーカーとしての臨床応用を研究課題と考えている。
	消化器一般外科学部門	助教	佐々木由香	1,000,000	膀胱がん新規治療法の開発

令和元年度 昭和大学学業成績優秀賞決定

本学では学生の成績優秀者の学業に対する努力を讃え、学生の学習意欲を喚起することを目的に、本賞を授与している。今年度は20名の学生への授与が決定された。

令和元年度 学業成績優秀賞受賞者		
医学部	2年	安齊 彩
	3年	平野 真穂
	4年	西村 太一
歯学部	5年	大日方 遼
	2年	清水 美咲
	3年	飯島 由美
	4年	北株賢太郎
薬学部	5年	陸田 愛実
	6年	酒向 遥香
	2年	須原沙緒里
	3年	栗根 大揮
	4年	花澤 聖
	5年	須戸 雄大
保健医療学部	6年	池田 菜那
	2年	村上祐衣子 (理学療法学科)
	3年	大谷 悠華 (看護学科)
看護専門学校	4年	清水華奈瑛 (看護学科)
	2年	伊藤 真帆
	3年	遠藤今日子

他1名



昭和大学上條記念館

グランドオープン記念公演



グランドオープン記念公演シリーズの公演内容・日程は随時更新中!

Musical Cocktail
~昭和大学Special Version~
2019年7月13日(土) 17時00分開演
入場無料(全席自由)

LESS IS MORE LIVE CONCERT
“時空を超える旅:
HEART BEATS OF KUMANO”
2019年8月24日(土) 16時00分開演
前売り:2,000円 (全席指定)

尾山台コーラスクラブ
「~First Concert~
あなたのところにハーモニーを」
2019年8月4日(日) 14時00分開演
入場無料(全席自由)

金田一秀穂
「日本語と外国語」
2019年9月5日(木) 18時00分開演
入場無料(全席自由)

チケット購入方法・お問合せ先:
学校法人昭和大学 総務部企画課 TEL 03-3784-8387 Mail kinenkan@ofc.showa-u.ac.jp



上條奨学賞 今年度は9名が選ばれる

上條奨学賞は、有益な学術研究業績や教育実践上の功績に対して贈られる。
上條奨学資金委員会(委員長:小出良平学長)は各学部からの推薦に基づき、次の9名を今年度の受賞者に決定した。

研究業績部門

医学部 内科学講座 糖尿病代謝内分泌内科学部門
講師 森 雄作



「2型糖尿病の心血管疾患に対する新たな治療法の確立」
インクレチンの心血管保護作用の解明
このたびは、栄誉ある上條奨学賞を賜り、大変光栄なことに存じます。ご指導いただき、ありがとうございました。糖尿病代謝内分泌内科学部門の平野勉前教授、ご協力いただきました学内外の多くの方々、この場をお借りして深謝申し上げます。

「活性酸素検出型ルシゲニン化学発光HPLCを用いたマヌカハニの抗菌成分検出法の確立」
このたびは、栄誉ある上條奨学賞を賜り、身に余る光栄に存じます。ご指導いただき、ありがとうございました。荒川秀俊名誉教授、当部門の加藤大教授を始め、多くの共同研究者の方々、心より御礼申し上げます。



「3軸力覚センサを用いた杖歩行力学的解析システムの開発」
このたびは、栄誉ある上條奨学賞の受賞にあたり、私たちが杖歩行解析の研究結果が多くの方々に認められたこと、ただ感謝しているばかりです。このような光栄に浴することのできたのは、学科主任の宮川哲夫先生をはじめ、理学療法学科の先生方のご理解とご支援に思われたからこそと感謝しております。また日頃、我々を気遣つてまいります。

「マウスES細胞を用いた三次元唾液腺組織の誘導」
このたびは、上條奨学賞という大変栄誉ある賞を賜り、誠に光栄に存じます。このような賞を受賞できたのは、本研究のご指導、ご協力いただき、ありがとうございました。先生方のお力添えによるものであり、この場をお借りして心より御礼申し上げます。

歯学部 口腔病態診断科学講座 口腔病理学部門
助教 田中 準一



「マウスES細胞を用いた三次元唾液腺組織の誘導」
このたびは、上條奨学賞という大変栄誉ある賞を賜り、誠に光栄に存じます。このような賞を受賞できたのは、本研究のご指導、ご協力いただき、ありがとうございました。先生方のお力添えによるものであり、この場をお借りして心より御礼申し上げます。

「3軸力覚センサを用いた杖歩行力学的解析システムの開発」
このたびは、栄誉ある上條奨学賞の受賞にあたり、私たちが杖歩行解析の研究結果が多くの方々に認められたこと、ただ感謝しているばかりです。このような光栄に浴することのできたのは、学科主任の宮川哲夫先生をはじめ、理学療法学科の先生方のご理解とご支援に思われたからこそと感謝しております。また日頃、我々を気遣つてまいります。



「マウスES細胞を用いた三次元唾液腺組織の誘導」
このたびは、上條奨学賞という大変栄誉ある賞を賜り、誠に光栄に存じます。このような賞を受賞できたのは、本研究のご指導、ご協力いただき、ありがとうございました。先生方のお力添えによるものであり、この場をお借りして心より御礼申し上げます。

「3軸力覚センサを用いた杖歩行力学的解析システムの開発」
このたびは、栄誉ある上條奨学賞の受賞にあたり、私たちが杖歩行解析の研究結果が多くの方々に認められたこと、ただ感謝しているばかりです。このような光栄に浴することのできたのは、学科主任の宮川哲夫先生をはじめ、理学療法学科の先生方のご理解とご支援に思われたからこそと感謝しております。また日頃、我々を気遣つてまいります。

教育業績部門

医学部 精神医学講座
准教授 高塩 理



「卒前・卒後のコミュニケーション」
このたびは、大変栄誉ある上條奨学賞を賜り、誠に光栄に存じます。ご指導、ご芳情の賜りと深謝申し上げます。

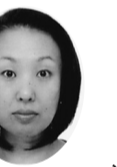
「卒前・卒後のコミュニケーション」
このたびは、大変栄誉ある上條奨学賞を賜り、誠に光栄に存じます。ご指導、ご芳情の賜りと深謝申し上げます。

歯学部 口腔病態診断科学講座 口腔病理学部門
教授 美島 健二



「歯学部教育カリキュラムの策定とその推進」
このたびは、栄誉ある上條奨学賞を賜り、誠に光栄に存じます。ご指導、ご芳情の賜りと深謝申し上げます。

「歯学部教育カリキュラムの策定とその推進」
このたびは、栄誉ある上條奨学賞を賜り、誠に光栄に存じます。ご指導、ご芳情の賜りと深謝申し上げます。



「卒前・卒後のコミュニケーション」
このたびは、大変栄誉ある上條奨学賞を賜り、誠に光栄に存じます。ご指導、ご芳情の賜りと深謝申し上げます。

「卒前・卒後のコミュニケーション」
このたびは、大変栄誉ある上條奨学賞を賜り、誠に光栄に存じます。ご指導、ご芳情の賜りと深謝申し上げます。

薬学部 基礎薬理学講座 薬物動態学部門
准教授 杉山 恵理花



「高い資質・能力を有する薬剤師養成を指向した学修体系の再構築」
このたびは、栄誉ある上條奨学賞を賜り、誠に光栄に存じます。ご指導、ご芳情の賜りと深謝申し上げます。

「高い資質・能力を有する薬剤師養成を指向した学修体系の再構築」
このたびは、栄誉ある上條奨学賞を賜り、誠に光栄に存じます。ご指導、ご芳情の賜りと深謝申し上げます。



「歯学部教育カリキュラムの策定とその推進」
このたびは、栄誉ある上條奨学賞を賜り、誠に光栄に存じます。ご指導、ご芳情の賜りと深謝申し上げます。

「歯学部教育カリキュラムの策定とその推進」
このたびは、栄誉ある上條奨学賞を賜り、誠に光栄に存じます。ご指導、ご芳情の賜りと深謝申し上げます。

昭和大学 父兄会総会を開催

令和元年度 昭和大学父兄会総会が6月8日、上條記念館で開催され、医学部・歯学部・薬学部・保健医療学部の学生保護者ら約600名が出席した。総会は與儀美由紀父兄会長と小出良平父兄会名誉会長、小口勝司理事長のあいさつから始まり、平成30年度の父兄会・父兄互助会の決算報告や令和元年度予算および事業計画などについての議題が審議された。総会終了後は各



2019年度 昭和大学父兄会総会

平成30年度

学校法人昭和大学
決算の概要

平成30年度 学校法人昭和大学の決算は、令和元年5月14日の理事会で承認され、同月31日の評議員会に報告しました。平成30年度の主な事業は以下の通りです。創立90周年記念事業の集大成となる令和元年11月開催の式典・祝賀会に向けて具体的な検討・準備を進めました。藤が丘病院再整備計画につきましては、平成30年10月に横浜市、東京急行電鉄株式会社および本学の三者で「駅前施設・病院・公園」が一体となった新たなまちづくりに取り組みするための「藤が丘駅周辺の新たなまちづくりの推進に関する協定」を締結しました。外部資金の獲得として、私立大学等経費補助金の交付額は前年度と同じ全国7位でありました。教育、研究、診療の更なる発展に向けた今後の施設設備投資に備え、近隣校地等の取得を目的とする校地拡充引当特定資産と、建物及び機器備品等の取得を目的とする施設設備引当特定資産へ、それぞれ20億円の積立を行いました。各附属病院の環境整備として、大学病院の入院棟10階病棟に無菌室の増設工事と、中央棟2階の血管造影X線診断装置の更新を実施しました。また、緊急な事業に対応し、予算との乖離を最小限に止めるべく、補正予算を編成しました。

平成30年度 学校法人昭和大学の資金収支は、令和元年5月14日の理事会で承認され、同月31日の評議員会に報告しました。平成30年度の主な事業は以下の通りです。創立90周年記念事業の集大成となる令和元年11月開催の式典・祝賀会に向けて具体的な検討・準備を進めました。藤が丘病院再整備計画につきましては、平成30年10月に横浜市、東京急行電鉄株式会社および本学の三者で「駅前施設・病院・公園」が一体となった新たなまちづくりに取り組みするための「藤が丘駅周辺の新たなまちづくりの推進に関する協定」を締結しました。外部資金の獲得として、私立大学等経費補助金の交付額は前年度と同じ全国7位でありました。教育、研究、診療の更なる発展に向けた今後の施設設備投資に備え、近隣校地等の取得を目的とする校地拡充引当特定資産と、建物及び機器備品等の取得を目的とする施設設備引当特定資産へ、それぞれ20億円の積立を行いました。各附属病院の環境整備として、大学病院の入院棟10階病棟に無菌室の増設工事と、中央棟2階の血管造影X線診断装置の更新を実施しました。また、緊急な事業に対応し、予算との乖離を最小限に止めるべく、補正予算を編成しました。

平成30年度 資金収支計算書 (単位:円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金収入	9,380,162,000	人件費支出	51,370,707,645
手数料収入	510,332,020	教育研究経費支出	48,398,611,242
寄付金収入	895,325,930	管理経費支出	3,660,539,296
補助金収入	5,123,096,608	借入金等利息支出	332,306,775
資産売却収入	6,868,400	借入金等返済支出	2,542,920,000
付随事業・収益事業収入	1,579,360,855	施設関係支出	4,737,623,518
医療収入	95,257,398,093	設備関係支出	1,709,622,170
受取利息・配当金収入	135,818,499	資産運用支出	6,292,557,689
雑収入	1,773,035,934	その他の支出	8,758,278,789
借入金等収入	0		
前受金収入	1,840,397,531		
その他の収入	20,982,501,384		
資金収入調整勘定	△18,414,745,294	資金支出調整勘定	△8,509,347,080
前年度繰越支払資金	36,286,129,691	翌年度繰越支払資金	36,061,861,607
収入の部合計	155,355,681,651	支出の部合計	155,355,681,651

平成30年度 事業活動収支計算書 (単位:円)

教育活動収支		特別収支	
事業活動収入の部		事業活動収入の部	
学生生徒等納付金	9,380,162,000	資産売却差額	2,248,399
手数料	510,332,020	その他の特別収入	511,078,769
寄付金	748,694,701	特別収入計	513,327,168
経常費等補助金	4,905,369,623	事業活動支出の部	
付随事業収入	1,502,363,958	資産処分差額	219,942,919
医療収入	95,257,398,093	その他の特別支出	225,413,941
雑収入	1,686,029,830	特別支出計	445,356,860
教育活動収入計	113,990,350,225	特別収支差額	67,970,308
事業活動支出の部		基本金組入前当年度収支差額	2,241,511,803
人件費	51,362,639,072	基本金組入額合計	△2,274,822,543
教育研究経費	56,226,549,865	当年度収支差額	△33,310,740
管理経費	4,058,158,259	前年度繰越収支差額	△103,728,249,612
徴収不能額等	49,970,155	翌年度繰越収支差額	△103,761,560,352
教育活動支出計	111,697,317,351		
教育活動収支差額	2,293,032,874		
教育活動外収支			
事業活動収入の部			
受取利息・配当金	135,818,499		
その他の教育活動外収入	76,996,897		
教育活動外収入計	212,815,396		
事業活動支出の部			
借入金等利息	332,306,775		
その他の教育活動外支出	0		
教育活動外支出計	332,306,775		
教育活動外収支差額	△119,491,379		
経常収支差額	2,173,541,495		

貸借対照表 平成31年3月31日現在(単位:円)

資産の部		負債の部	
固定資産	160,806,876,009	固定負債	33,168,436,277
有形固定資産	140,600,949,147	流動負債	14,273,159,702
特定資産	13,216,202,311	負債の部合計	47,441,595,979
その他の固定資産	6,989,724,551	純資産の部	
流動資産	53,149,587,464	基本金	270,276,427,846
		繰越収支差額	△103,761,560,352
		純資産の部合計	166,514,867,494
資産の部合計	213,956,463,473	負債及び純資産の部合計	213,956,463,473

また、土地、建物等の施設関係支出は予算に比べて17億1,052万円の減で執行率は73.5%、教育研究用機器備品、図書などの設備関係支出は7億1,739万円の減で執行率は70.4%となりました。これらの以外の科目では借入金等返済支出、資産運用支出等があります。

二、事業活動収支について
事業活動収支は企業会計の損益計算に近いもので収支均衡状態を測定し、経営状況を明らかにするものです。諸活動の収入を合算した事業活動収入の合計は1,147億1,649万円となり、予算対比で14億4,335万円の増加となりました。科目ごとの金額は資金収支と重複します。主要科目の構成割合を示します。

三、貸借対照表について
平成31年3月31日現在の財産状況を示しております。固定資産(土地・建物・機器備品・特定資産)と流動資産(現金預金・未収入金)の資産の部合計は2,139億5,646万円で、前年度末と比べて2億3,357万円の増加となりました。主な変動要因として、土地が12億7,618万円の増、建物が23億8,110万円の減、教育研究用機器備品が26億1,977万円の減、建設仮勘定が24億1,384万円の増、第3号基本金引当特定資産が3億30万円の増、上條記念館建設引当特定資産が2億9,978万円の減、減価償却引当特定資産が4億5,000万円の増、校地拡充引当特定資産が10億円の増、施設設備引当特定資産が20億円の増、教育研究用ソフトウェアが5億1,412万円の減、現金預金が2億2,426万円の減となりました。また、既存の建物・機器備品等の減価償却額82億4,845万円が前年度簿価より減少しております。一方、固定負債(長期借入金・退職給付引当金他)

円の支出超過となりました。平成31年3月31日現在の財産状況を示しております。固定資産(土地・建物・機器備品・特定資産)と流動資産(現金預金・未収入金)の資産の部合計は2,139億5,646万円で、前年度末と比べて2億3,357万円の増加となりました。主な変動要因として、土地が12億7,618万円の増、建物が23億8,110万円の減、教育研究用機器備品が26億1,977万円の減、建設仮勘定が24億1,384万円の増、第3号基本金引当特定資産が3億30万円の増、上條記念館建設引当特定資産が2億9,978万円の減、減価償却引当特定資産が4億5,000万円の増、校地拡充引当特定資産が10億円の増、施設設備引当特定資産が20億円の増、教育研究用ソフトウェアが5億1,412万円の減、現金預金が2億2,426万円の減となりました。また、既存の建物・機器備品等の減価償却額82億4,845万円が前年度簿価より減少しております。一方、固定負債(長期借入金・退職給付引当金他)

と流動負債(短期借入金・未払金)の負債の部合計は474億4,159万円で、前年度末と比べて2億793万円減少となりました。長期借入金金は25億4,292万円の減となりました。資産の部合計から負債の部合計を差し引いた「正味財産」は1,665億1,486万円で、前年度より2億4,151万円増加となりました。

*本学は財務情報の公開の一端として、当法人の「利害関係者」に財務諸表等の閲覧を行います。また、昭和大学ホームページにも財務諸表を公開します。

*当法人の財務諸表は、学校法人会計基準に則って作成しており、補助金交付の表示区分となっております。(財務担当理事 中村明弘)

ファーストセカンドレベル開講式を開催
認定看護管理者教育課程



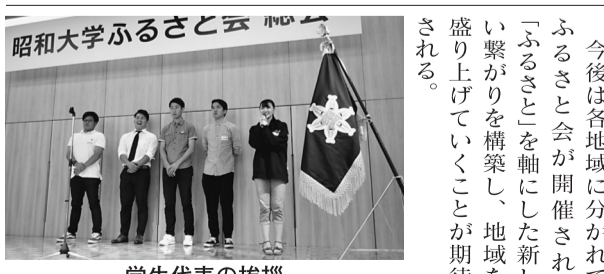
認定看護管理者教育課程「ファーストレベルおよびセカンドレベル」の開講式が6月1日と8日、旗の台キャンパスで開催された。同課程は日本看護協会が資格認定を行っている制度で、管理者として優れた資質を持ち、創造的に組織を発展させることができる能力を有する看護者を育成するために、「ファースト」「セカンド」「サード」3つの段階で実施される。今年度は30名でその数は年々増加している。

はじめに市川幾恵キャリア開発・研究センター長は「医療の現場では多様な問題が発生していることに触れ、それぞれの背景によって現場の状況は異なりますが、その中でどのようにしたらいいのか、この教育課程で学んでほしい」と述べた。受講者は今後ファーストレベルで20日間、セカンドレベルで33日間かけて実習を交えた講義を受けていく。サードレベルは8月6日に開講式が開催される。

昭和大学ふるさと会総会を開催

昭和大学ふるさと会総会が5月21日、上條記念館で開催された。同会は昭和大学の地域同窓生、父兄会支部との情報交換等の交流を図り、地域間連携の強化を推進することによって、本学学生への就職情報の提供や、地域入学者の増加につながる地域の活性化を図ることを目的としている。

総会は学生も含め260名を超える参加があり、各活動地域や学生代表の挨拶や地域ごとの物産品が用意され、参加者は世代の垣根を越えたご当地語で盛り上がりを見せた。



学生代表の挨拶

特別奨学生採用式を挙行

令和元年度昭和大学医学部・歯学部・薬学部特別奨学生採用式が5月28日、上條記念館で挙行された。今年度は医学部5年生19名、歯学部5年生7名、薬学部5年生9名のあわせて35名が特別奨学生として採用された。

昭和大学特別奨学金金は、4年次の成績が上位で、卒業後は昭和大学の一員として教育・研究・臨床の分野で大学の発展のために貢献する意思があることが採用の条件になっている。奨学生には5年次と6年次の授業料相当額の奨学金が給付され、大学院に進学した場合も同様に奨学金が給付される。

採用式では小出良平学長から一人ひとりに採用証が手渡され、奨学生を代表して徳増梨乃さん(歯学部5年)が謝辞を述べた。



令和元年度 昭和大学 医学部・歯学部・薬学部特別奨学生採用式

就任のお知らせ (6月11日 理事会承認)



本田 浩一

前：医学部内科学(腎臓内科学部門)担当 准教授 (勤務地：江東豊洲病院内科系診療センター(内科)) 任命日：令和元年6月11日



信太 賢治

前：医学部麻酔科学担当 准教授 (勤務地：横浜市北部病院外科系診療センター(麻酔科)) 任命日：令和元年6月11日



池田 裕一

前：医学部小児科学(小児内科学部門)担当 准教授 (勤務地：藤が丘病院小児科) 任命日：令和元年6月11日

医学部内科学(腎臓内科学部門)担当 教授 昭和大学病院腎臓内科 診療科長 (勤務地：昭和大学病院腎臓内科)

医学部麻酔科学担当 教授 (勤務地：横浜市北部病院外科系診療センター(麻酔科))

医学部小児科学(小児内科学部門)担当 教授 (勤務地：藤が丘病院小児科)

令和元年度 科学研究費助成事業交付内定状況 平成31年4月現在

年度	令和元年度	
	件数	金額(円)
総計	255	293,900,000
学部・研究所別内訳		
医学部	104	107,800,000
歯学部	91	117,300,000
薬学部	27	37,300,000
保健医療学部	18	15,400,000
富士吉田教育部	2	1,200,000
歯学研究科	1	800,000
保健医療学研究科	1	700,000
腫瘍分子生物学研究所	1	1,300,000
臨床薬理研究所	2	2,400,000
発達障害医療研究所	5	6,800,000
先端がん治療研究所	1	1,100,000
電子顕微鏡室	1	1,100,000
統括研究推進センター	1	700,000
研究種目別内訳		
新学術領域研究	3	7,700,000
基盤研究(B)	11	34,400,000
基盤研究(C)	151	147,200,000
挑戦的研究(萌芽)	3	5,800,000
若手研究(A)	1	4,400,000
若手研究(B)	10	8,800,000
若手研究	71	80,400,000
研究活動スタート支援	4	4,400,000
特別研究員奨励費	1	800,000

令和元年度の科学研究費助成事業の交付が内定し、本学は昨年度より21件多い255件が採択され、総計で2億9390万円が交付される。同事業は、人文・社会科学から自然科学までの幅広い分野にわたり、基礎から応用までのあらゆる「学術研究」(研究者の自由な発想に基づく研究)を格段に発

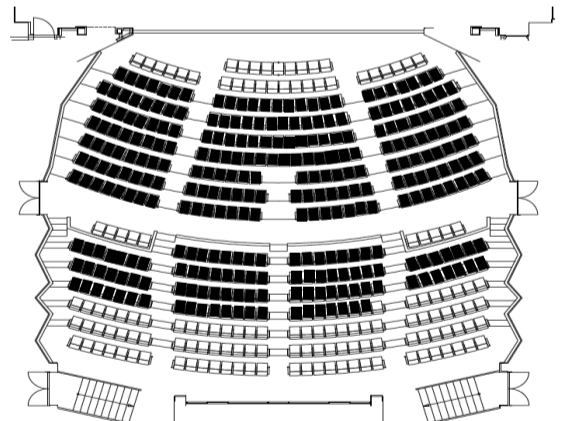
令和元年度 科学研究費助成事業 交付内定

昭和大学サポート寄付制度にご協力いただいた方々 (令和元年5月1日~5月31日ご入金分)

教育研究への寄付
 [父 母] 川口 正敬様 / 保坂 猛様 / 水野 泰彦様 / 澤田 茂様
 創立90周年記念事業への寄付(上條記念館建設)
 目標寄付金額：10億円
 累計寄付金額：777,147,293円(令和元年5月31日現在)
 ※上條記念館建設事業へ累計100万円以上のご寄付をされた方は上條ホール座席へ芳名プレートを設置し、顕彰させていただきます。(申込状況は下図参照)
 [父 母] 横山 真様 / 山田 一彦様 / 富士 幸蔵様(医学部・55回生)
 [同 窓]
 太田 篤様(医学部・63回生) / 末木 博彦様(医学部・48回生)
 松原 寛様(医学部・25回生) / 大久保 幸枝様(薬学部・1回生)
 竹内 陽平様(歯学部・25回生) / 高場 誠司様(医学部・36回生)
 宮崎 一秀様(医学部・59回生) / 後藤 俊二様(医学部・31回生)
 田崎 功様(医学部・28回生) / 青柳 順様(医学部・72回生)
 羽柴 謙作様(医学部・61回生) / 川瀬 紀夫様(医学部・56回生)
 鈴木 薫様(医学部・50回生) / 石垣 征一郎様(医学部・69回生)
 木村 榮成様(薬学部・4回生) / 木村 賀津子様(薬学部・1回生)
 小林 真一様(医学部・43回生) / 山田 明彦様(歯学部・3回生)
 高野 正子様(医学部・37回生) / 伊藤 真一様(医学部・48回生)
 大地 哲郎様(医学部・37回生) / 新井 俊樹様(歯学部・2回生)
 池田 智恵様(歯学部・12回生) / 三森 謙一様(医学部・63回生)
 片桐 敬様(医学部・35回生) / 長谷川 玉絵様(歯学部・32回生)
 [職 員] 市川 幾恵様
 [一 般] 社会医療法人愛宣会ひたち医療センター 理事長 加藤 貴史様
 [備 考] ※申込順となっております。
 ※名前の公表を希望されない方については、掲載しておりません。
 ※申込時に同窓欄へ記載があった方につきましては、名前の後に学部と卒業回生を掲載しております(職員は除く)。

既申込数 298席 (分割支払い中を含む)
 対象席数 396席

令和元年5月31日時点



※黒塗り部分が既申込席となります。
 ※本事業への寄付が100万円以上の方が対象
 ※前方2列(31席)および車いす席(10席)はプレート設置対象外です。(図)上條記念館内上條ホール1階



健康応援オーケストラ
 株式会社 メディセオ

東京本社/〒104-8464 東京都中央区八重洲二丁目7番15号 TEL/03 (3517) 5050 (代)
 URL/http://www.mediceo.co.jp

2018年昭和大学は創立90周年を迎えました

記念式典・祝賀会を2019年に挙行！
 開催日：2019年11月10日(日)



◎記念式典

会場：昭和大学上條記念館
 記念講演の実施
 式典の前には 昭和大学上條メモリアル合唱団「第九」合唱、講堂縦横披露会等を予定

◎記念祝賀会

会場：グランドプリンスホテル新高輪 飛天
 昭和大学上條メモリアル合唱団「ハレルヤ」合唱
 MAS、応援指導部による祝宴等を予定

9月末までに創立90周年記念事業(上條記念館建設事業)募金へご入金いただいた方は式典・祝賀会に招待いたします。

創立90周年記念事業の詳細については「昭和大学創立90周年記念特設サイト」をご覧ください。
 URL: https://90th-showa.jp/



続報は随時！

医学堂書店

品川区 旗の台 電話(03) 3783-9774

MUFG 三菱UFJ銀行

保険・資産運用・住宅ローン等のご相談は 各最寄の店舗までお気軽にご相談下さい。

長原支店 TEL: 03-3720-0171
 青葉台支店 TEL: 045-982-3011
 港北ニュータウン支店 TEL: 045-941-1512
 深川支店 TEL: 03-3641-8301
 烏山支店 TEL: 03-3307-3613